

各 位

上場会社名 株式会社 デジタルデザイン
 代表者名 代表取締役社長 寺井 和彦
 (JASDAQ 市場 銘柄コード:4764)
 問い合わせ先 取締役 星川 征仁
 TEL:03-5259-5300(代)

平成 28 年 1 月期連結業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 1 月期連結会計年度(平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日)の当社連結業績につきまして、前年同期(平成 26 年 2 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日)の実績値に対して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 1 月期連結業績(平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日)の連結業績と前年同期実績値との差異

【通期連結業績差異】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 27 年 1 月期(前年同期) (A)	180	16	16	12	4.83
平成 28 年 1 月期 (B)	155	19	5	△11	△4.41
増減額(B-A)	△25	3	△11	△24	—
増減率	△14.3%	20.8%	△66.4%	—	—

【通期個別業績差異】

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 27 年 1 月期(前年同期) (A)	172	3	16	13	4.90
平成 28 年 1 月期 (B)	148	8	△10	△13	△4.94
増減額(B-A)	△24	5	△26	26	—
増減率	△14.1%	159.4%	—	—	—

2. 差異の理由

売上高の減少は、課題である営業力の強化が思うように進まなかったこと、及び黒字基調を継続するために、リスクの大きな受託開発から、当社の製品、サービス案件を中心とした事業展開をおこなったことによる受託開発販売の減少によるものであります。それらの結果、当社の収益構造はリスクのある受託開発比率が低下し、自社製品販売及びサービス提供による収益比率が高まり、営業利益率は改善してまいりました。しかしながら、100%子会社 DD インベストメントによる調査業務に基づく、長期保有による高配当収益を目的とした運用のなかで、最近の株価及び金利・為替の変動による影響をうけ保有ポートフォリオの含み損が発生したため、経常利益率が減少いたしました。

また、経営効率の改善を検討し、受験者数が減少傾向にある OMG 認定資格試験関連資産につきましては、「固定資産の減損に係る会計基準」により、14,175 千円を減損する判断をいたしました。その結果、当期純損失 11,856 千円(前連結会計年度は当期純利益 12,985 千円)になりました。

以上